

# なぜ犬は人に

## 「なつく」のか



そもそも犬はなぜ人に「なつく」のでしょうか？

今回は人と犬の出会いの時代まで遡って考えてみたいと思います。人にとつて犬は一番古い家畜と言われていますが、2〜5万年前には共同生活をしていたと考えられています。

犬の祖先であると考えられているオオカミと人間はどのようにして出会ったのでしょうか。オオカミは雑食であり、早く走ることが出来て、集団性を持ち、統一された集団行動を取るためにリーダーがいて、集団性を維持するために雌雄の絆は深く、母子の結びつきは強く、子供への教育も行われていました。

オオカミが雑食であるということは植物を食べることが可能であり、それだからこそ、地球上のいたるところに生息が



エヴァーグリーン・ドッグ・フィールド  
代表 森 一彦

可能だったということですが。

人もアフリカの南端から徐々に北に進出し、すでに繁栄していたオオカミの生息域へと勢力を拡大していきました。人はオオカミのような早く走る脚を持たなかったために、その獲物は動きが遅い草食獣に限られていました。

しかし人は道具を手に入れることによって、より大型で足の速い動物を捕獲することができるようになり、必然的にオオカミと人は獲物を狙って競合するようになりました。

ここに至って、オオカミのように早く走ることが出来ない人と、人のように道具を使いこなせないオオカミが互いを補完するかのようになり共同生活を始めたと考えられます。

人との共同生活を選択したオオカミが家畜化して犬となったのです。狩りにおいては犬が獲物の存在を示し、追跡し、人が獲物を大量に捕獲し、犬に分け前として与えました。夜は害獣の襲来を知らせ、追いつく役目を担い、人は安眠を得ることができました。

人は充分な睡眠時間を得ることによって、知能が増加したとさえ言われています。犬が人と共同生活ができるようになったのは、犬が人と同じように集団性を持ち、リーダーの存在があり、雌雄の絆が深く、母子の結びつき



遊ぶ 学ぶ かかわり合う...Wan倶楽部

### Evergreen Dog Field

ドッグラン・ドッグカフェ・飼い方相談

福島県郡山市熱海町高玉字抜山1-1 磐梯熱海ICから約6分

☎024-994-0811 | エヴァーグリーンドッグフィールド | 検索

福島県19郡保保管第21号・訓練第5号(有) Evergreen Dog Field  
登録年月日H19年4月6日 有効期限の末日H24年4月5日 動物取扱責任者 森一彦

も強く、子供への教育も行われているように、人と同じような見事な社会性を備えていたからです。

このような社会性を持った犬が人に「なつく」理由として二つのことが考えられます。ひとつ目は子犬は飼い主を母親と見て、一生その考え方の一部が残ること、ふたつ目は子犬は飼い主を群れのリーダーとして見る事です。

さらに人は犬の改良に努め、何代も交配を重ねて、目的に合わせて様々な犬種を作り上げて来ました。形態のみならず性格についても人に対して従順であり続けるために、子供の部分をいつまでも持ち続けるように選抜を行いました。これをネオテニー(幼形成熟)といいます。

ですから犬の飼い主はこの習性を良く理解して、あるいは利用して、子犬が成犬になってもこのような状態を維持できるように「しつけ」を継続していけば良いのです。

今回は横山章光氏の著書「アニマルセラピーとは何か」から引用させていただきました。